

大山巖 おほやま いわ 陸軍軍人。天保十三年十月十日薩摩國生れ、大正五年

十一月十日歿（一八四二—一九一六）。字清海、通稱岩次郎、彌介（助）。蹠赫

山。西郷隆盛の従弟。戊辰戰心從軍。維新後陸軍創設專業心携はる。

陸軍卿を経て、明治十八年陸相、二十四年大將、樞密顧問官。日清戰

争の第一軍司令官、二十一年元帥、翌年參謀總長。日露戰争には滿洲

軍總司令官、大正二年内大臣。公爵。

著書 『清戰役名將文集』（合著・菅原保久編著、第一編・明治二十二年

五月二十日、第二編・二十二年四月二十九日愛知・筆文社）等。

文獻、西村又則著『大山元帥』（大正六年一月五日忠誠堂）、木村毅

著『大山元帥』（昭和十七年四月一日日本雄辯會講談社）、二及長

半著『大山元帥』（昭和十七年十月二十日富士書店）等。